

電気掛敷毛布

型番 YCB-PF60E

販売店記入欄	お名前	様			
	電話				
	ご住所				
保証期間	お買いあげ日	年	月	日より	本体は1年間

- 本書は、本書記載内容で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
- 保証期間中に故障が発生した場合は、製品と本書をご持参ご提示のうえ、お買いあげの販売店にご依頼ください。お買いあげ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。必ずご確認ください記入のない場合は、お買いあげの販売店にお申し出ください。
- 本書は再発行いたしません。たいせつに保管してください。
- 保証書にご記入いただいた住所などの情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、「個人情報保護法」及び当社と同様の個人情報保護規程を遵守させていただきますので、ご了承ください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買いあげの販売店が無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 本書のご提示がない場合。
 - (ロ) 本書にお買いあげ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - (ハ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
 - (ニ) お買いあげ後に落とされた場合などによる故障・損傷。
 - (ホ) 火災・公害・異常電圧および地震・雷・風水害その他天災地変など、外部に原因がある故障・損傷。
 - (ヘ) 一般家庭用以外 (例えば業務用) に使用された場合の故障・損傷。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
 - ◆この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合は、お買いあげの販売店にお問い合わせください。
 - ◆保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間につきまして、くわしくは取扱説明書をご覧ください。

ユアサプライム株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富町9番8号 <http://www.yuasa-p.co.jp>

お客様ご相談窓口について

- 修理、お取り扱い、消耗品、部品購入などのご相談は、まずはお買いあげの販売店へお申し付けください。
- 転居や贈答品などでお困りの場合は、弊社お客様ご相談窓口であります、下記サービスセンターへお問い合わせください。

＜お客様ご相談窓口＞

受付時間：午前10時～12時・午後1時～5時

☎ 0120-988-475

- ・サービス向上のため、音声を録音させていただくことがあります。
- ・土日・祝日、年末年始、お盆休暇を含む当社の休日は休業とさせていただきます。

E-100

目次

- 安全上のご注意・・・P1
- 正しい使いかた・・・P2
- お手入れのしかた・・・P5
- 故障かな?と思ったら・・・P6
- アフターサービス・・・P6
- 保証書・・・裏表紙

仕様

定格電圧	交流100V 50Hz/60Hz
定格消費電力	60W
本体寸法	たて約188cm x よこ約130cm
コード長	電源側：1.96m 本体側：1.0m
表面温度	強：約53℃ 適温：約33℃ 弱：約23℃
消費電力量	強：約46Wh 適温：約24Wh 弱：13Wh
毛布材質	表面：ポリエステル100%
	発熱布：ポリエステル100%
	裏面：ポリエステル100%

- ※表面温度：JIS C 9210の測定方法に基づいて測定。
- ※消費電力量(1時間あたり)：日本電機工業会の測定方法に基づいて測定。
- ※表面温度及び消費電力量は、実際に使用されるとき室温、床面、部屋の構造など、環境の差で設定より上下する場合があります。
- ※製品の仕様・デザインは予告なく変更する場合があります。
- ※暖かさの感じ方には個人差があります。

経年劣化によるご注意

長年使用している製品は、火災等の事故につながる恐れがあります。安心してご使用いただくため、長期間使用しましたら安全のため必ず点検することをおすすめします。ご使用環境及びご使用時間等が異なるため、点検時期、点検方法及び点検費用については、販売店又は当社お客様ご相談窓口にご相談ください。

この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

安全上のご注意

あなたや他の人々への危害や危険や損害を未然に防止するための重要な内容です。誤った使いかたをすると生じる被害を3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- ⚠ **危険** 人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容
- ⚠ **警告** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
- ⚠ **注意** 人が障害を負う可能性および物的損傷のみの発生が想定される内容

絵表示の意味

- ⊘ してはいけないことを表しています。
- ❗ しなければならないことを表しています。

⚠ 危険

乳幼児、子供、自分で温度調節できない方は付き添いなしでは使用しない。低温やけどや脱水症状を起こす恐れがあります。

⚠ 警告

- 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造をしない。火災、感電、ケガの原因となります。
- 電源コード、電源プラグ、コントローラコード、コネクタを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたりしない。ゆるんだプラグやコンセントは使用しない。感電・ショート・発火の原因になります。
- 交流100V以外では使用しない。火こ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因になります。
- 丸めたり身体に巻き付けて使用しない。低温やけどの恐れがあります。

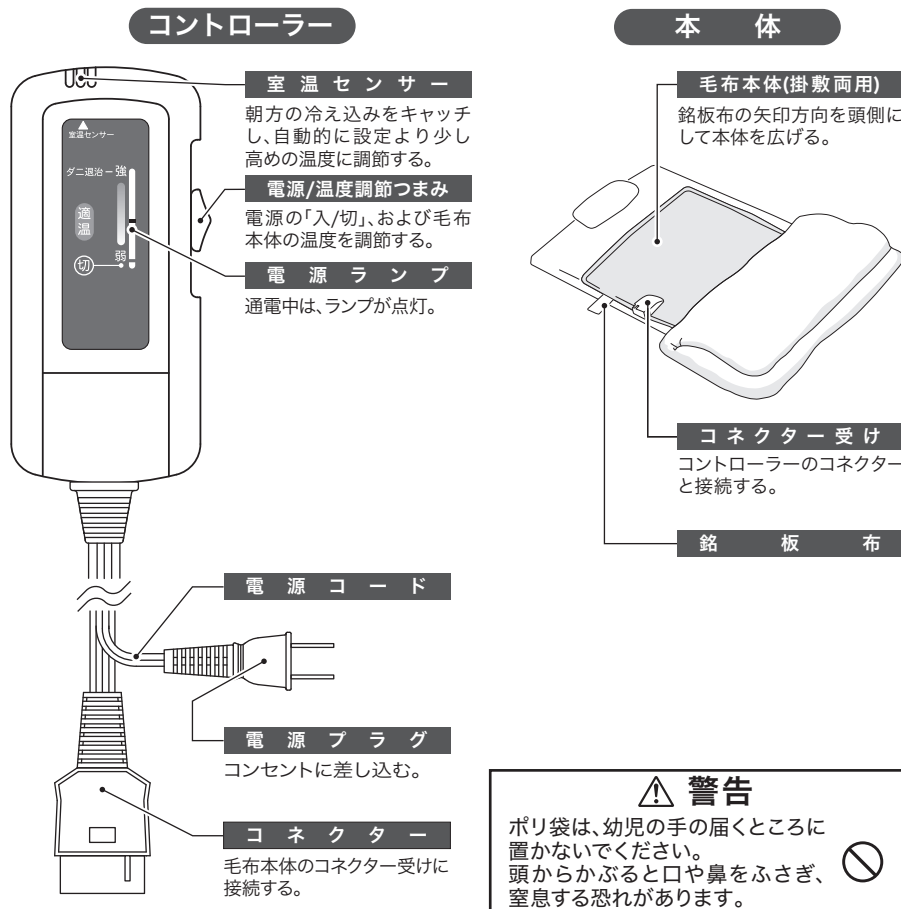
⚠ 注意

- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く。感電・ショート・発火の原因になります。
- コントローラーやコネクタに水やお茶などをこぼさない。コントローラーやコネクタは防水ではありません。こぼした時は、すぐに使用を中止し、販売店へ点検・修理を依頼してください。
- ナフタリンなどの防虫剤は使用しない。本体やコントローラーを傷め、火災の原因となります。
- 使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。絶縁劣化による感電や火災の原因となります。
- アイロン台として使用しない。熱で本体を傷め、故障、火災の原因となります。
- 犬や猫などのペットの暖房に使用しない。ペットが本体やコードを傷め、火災の原因となります。
- ヒーターやコードにピン、針、刃物などで傷つけない。感電・ショート・発火の原因となります。

正しい使いかた

1 準備

- 1 本体を広げる
毛布本体に取り付けられている銘板布の矢印方向を頭側にする。
- 2 コントローラーのコネクターを本体のコネクター受けに差し込む
凸部と凹部を合わせ、根元まで確実に接続する。



⚠ **警告**
ポリ袋は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶると口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

2ご使用になるときは

1 おやすみの30分~1時間前に予熱をする

コンセントに電源プラグを差し込み、温度調節つまみを「強」にあわせ、おやすみ前に冷えた布団を暖める。

※「強」目盛は、布団を早く暖めるための予熱用です。

2 おやすみのときに温度を調節する

温度調節つまみをお好みの位置まで下げる。

※「強」にしたまま就寝すると低温やけどを起こす恐れがあります。

※使用中、コントローラーが暖かくなりますが、故障ではありません。

※室温が高い時は、「弱」付近では暖まりにくいことがあります。故障ではありません。

就寝時の温度について

就寝時の温度は、一般に快適な寝床内温度とされている体温より少し低めに設定することをおすすめします。この温度は、暖かさを感じませんが、安眠するのに適しています。温度調節目盛の中央よりやや下付近が目安です。

※高い温度で使用すると、低温やけどを起こす恐れがあります。睡眠中は、低めの温度「適温」~「弱」、または「切」にしてご使用ください。※寝汗をかいたり、のどがかわいたりするのは、温度が高すぎるためです。設定温度を下げてください。

※設定温度と感じる暖かさは、室温、布団の厚みなどの就寝環境、体質などの個人差などによって異なります。ぬるく感じる時は、厚手の布団にするなど、保温をよくしてください。



温度を低くする

安全のため、お守りください

●コントローラーは、必ず布団の外に出す

●コントローラーを他の暖房器具から離す

故障や温度調節機能が正しく働かない原因になります。

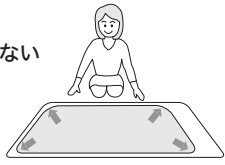
●コントローラーをぬらしたり、高い所から落としたり、踏みつけたりしない

●コントローラーは、絶対にネジをはずしたり、分解しない

感電、ショート、発火の原因になります。

●1日1回本体を広げ直し、しわをよく伸ばす

寝返りなどで本体にしわがよるとヒーター線が重なったり、よじれ、局部的に異常過熱し、故障や低温やけどの原因になります。



しわをよく伸ばす

こんなときは点検・修理を

- ヒーター線の重なり、よじれなどがあるとき
- コントローラーをぬらしたとき
- コントローラーに強い衝撃を加えたとき

→ たちちに使用をやめ、販売店にご相談ください

低温やけどや火災・感電・故障の原因



3

3ご使用後は

1 「切」にして電源プラグを抜く

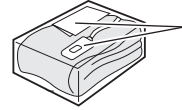
※事故防止のため、外出時や使わないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

2 収納する

本体を軽くたたみ、布団などの一番上におく。

長い間保管するときは

- 収納前によく乾燥させる
- 本体を折りたたみ、購入時の箱などに収納し、湿気の少ない所に保管する
- ナフタリンやしょうのうなどの防虫剤は使用しない
本体やコントローラーを傷め、故障や火災の原因になります。
- シーズン終了後は、洗たくをおすすめします



コントローラーや取扱説明書は、一番上に置く



●ダニ対策のしかた

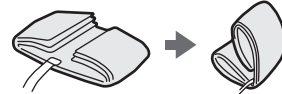
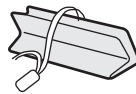
1 コントローラーを本体と接続する

2 本体を折りたたみ、ポリ袋（家庭用ゴミ袋など）に入れる

①よこ4つ折にする

②たて4つ折にする

③ポリ袋へ入れる



コントローラーは、ポリ袋の外へ出す

3 敷布団の上に本体をおき、掛布団をかける



コントローラーは、布団の外へ出す

4 温度調節目盛「強」で3~4時間通電する

5 ポリ袋から本体を取り出し、本体のおもて面、うら面に掃除機をかける

反対側の面に折りたたみ、再度3~4時間通電するとより効果的です。

その他のダニ対策

- 布団や毛布は、ダニ繁殖防止のため、自然乾燥させたり、掃除機をかける
- 本体は、フケやホコリなど取り除くため、シーズン初めや終わりに洗たくする

4

お手入れのしかた

本体は洗たくができます。下記のとおり洗たくしてください

※コントローラーを本体からはずしてください。コントローラーは洗たくできません。

コントローラーの汚れは、うすめた台所用中性洗剤を布にふくませ、拭きとってください。

※洗たく機をご使用の場合は、毛布洗い可能な縦型洗たく機をご使用ください。

※ドラム式洗たく機では、洗たくはできません。ヒーター線を傷める恐れがあります。

- 40°C以下で手洗い
- アイロンかけ禁止
- 漂白剤の使用禁止
- ドライクリーニング禁止
- タンブル乾燥の禁止
- 日陰の陰干しがよい

手洗いの場合

1 本体からコネクタを抜く



2 40°C以下のぬるま湯を入れ、洗たく用の中性洗剤(少なめ)を溶かす(入浴剤の入った湯は使わない)

3 図のようにたたむ



4 押し洗いをする(たたき洗いは、絶対にしない)

- コネクタ受けは、ていねいに取り扱う。
- 汚れがひどい場合は、2度洗います。



5 洗剤が残らないようにすすぐ



6 静電気防止のために柔軟仕上げ剤を使う

7 コネクタ受けは、再度きれいな水で洗う



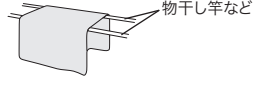
8 浴槽のふちなどに掛けて水切りをする

- 本体をしぼって脱水しない。



9 風通しの良い日陰に干し、自然乾燥させる

- 乾燥機は、絶対に使用しない。
- 通電しながら乾燥させない。
- コネクタ受けは、十分に乾燥させる。
- 乾いたらすぐに取り入れる。



10 本体内のヒーター線の重なりやよじれがないか、本体を広げて手でさわり確認する

- ヒーター線の重なり、よじれなどがある時
- コントローラーをぬらしたとき



→ たちちに使用をやめ、販売店にご相談ください

5

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをもう一度お調べください

症状	お確かめください
電源ランプが点灯しない 暖かにならない	電源プラグやコネクタが確実に差し込まれていますか? ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか?

よくあるご質問

ぬるく感じる	就寝時に通電を開始しても布団が冷えているため、すぐに暖まりません。就寝前に予熱をしてください。(P3参照) 購入後すぐやシーズン初め、洗たくしたときは、本体に湿気がこもり、ぬるく感じることがあります。数回のご使用で湿気がとれ、温度が上がります。
コントローラーが暖かくなる	通電中は暖かくなります。故障ではありません。
ペースメーカーを使用していますが、使えますか?	医療用電気機器をご使用されている方は、医師に相談してください。
本体をさわるとピリピリする	冬場は乾燥しているため静電気が発生しやすくなっています。洗たくのときに柔軟剤を使用すると、静電気の発生が低減されます。(P5参照)

アフターサービス

- 保証期間
お買いあげの日から1年間です。
- 保証期間中
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。製品に保証書を添えてお買いあげの販売店へお持ち込みのうえ、修理を依頼してください。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間が過ぎているときは
お買いあげの販売店にご相談ください。修理すれば使用できると診断した場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。本体の修理は、防水性や安全確保のため、交換修理となります。
- 修理料金のしくみ
修理料金は、診断・修理・調整・点検などの技術料と部品代、送料などで構成されています。
- 補修用性能部品の保有期間
本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
- ご不明な点、修理に関する相談は
お買いあげの販売店にご相談ください。転居や贈答品などでお困りの場合は、保証書面に記載されている連絡先へご連絡ください。
- ご自分での修理はおやめください
分解や改造は大変危険です。お買いあげの販売店へ修理を依頼してください。弊社は、ご自分で修理するための部品販売はいたしません。

点検・整備について

- シーズン初めの点検を
次のことを点検し、異常の場合は、お買いあげの販売店に修理を依頼してください。
 - ・コントローラーの損傷
 - ・プラグ、コード、コネクタの損傷
 - ・本体の損傷、しわ、折ぐせ
 - ・ヒーター線のよじれ、重なり、露出、硬化
- 定期点検を
ご使用開始から3年を目安にお買いあげの販売店に点検を受けていただくことをおすすめします。

愛情点検



長年ご使用の電気暖房器の点検を!

- このような症状はありませんか
 - 電源を入れても、動かない時がある。
 - コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
 - 運転中に異常な音や振動がする。
 - プラグ、コード、本体、コントローラーなどが異常に熱い。
 - こげくさい臭いがする。
 - ヒーター線の重なり、ループ状、折りぐせが生じている。
 - その他の異常・故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

6